

保証書

株式会社 カスタム



保証規定

本器は当社基準に基づき検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

型番	WT-02N	シリアルNo.	
保証期間	年 月 日より1カ年		
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しく下さい。

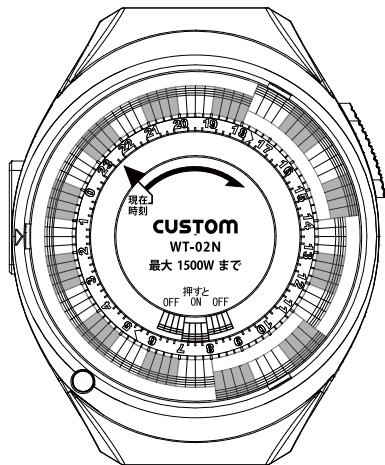
株式会社 カスタム

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-12
TEL (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137
http://www.kk-custom.co.jp/

150902

CUSTOM TOKYO JAPAN

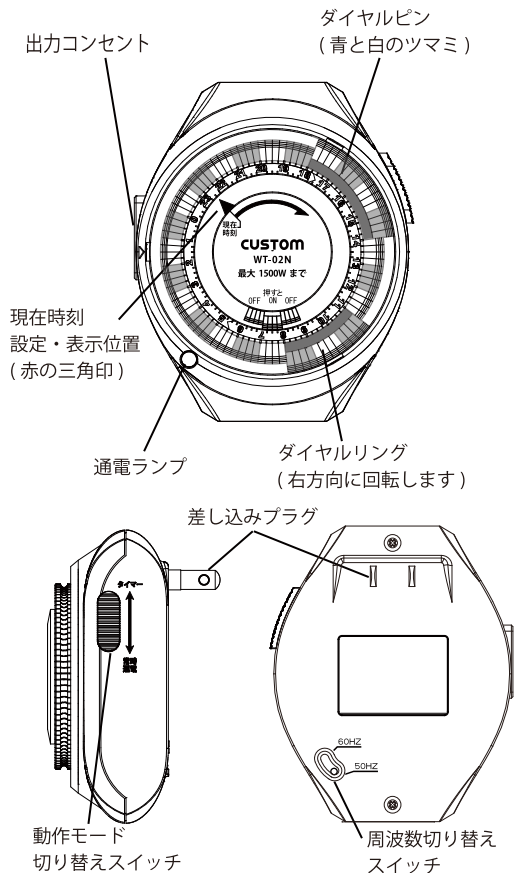
24 時間タイマー WT-02N



取扱説明書

このたびは当社の 24 時間タイマーをお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

○各部の名称



○安全にご使用いただくために

本製品をご使用になる前に安全上の注意と取扱説明書をよくお読みください。

警告 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

注意 人が死亡または財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

警告

- 本製品は日本国内専用の為、海外での使用はしない。
- コンセントや電気製品への接続時は感電の恐れがあるので、コンセントやプラグの金属部に触れない。
- 濡れた手では絶対に触らない。
- 本製品は防水構造ではないので水につけたり、濡らしたりしない。
- 本体やコンセント、プラグに水がかかる様な場所では使用しない。
- 水、液体、異物(金属片など)が本体内部に入ると、火災、感電の原因となるので、万一、水に濡れたり、異物が入ってしまった時は、すぐに本製品をコンセントから抜き、使用を中止する。
- 火災、感電の原因となる事があるので、本製品を次の様な場所に置かない。
 - 直射日光の当たる場所
 - 埃の多い場所
 - 湿気の多い場所
 - 布団や電気カーペットの上
 - 調理台のそばなど水や油煙が当たる様な場所
 - 強い磁気のある場所
- 煙が出ている、変な臭いがする、発熱している等の異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となるので、すぐに次の処置を行う。
 - 本製品の差込みプラグをコンセントから抜く。
 - ご購入の販売店または弊社に連絡する。
- 感電、やけど、けがをする原因となるので、本製品を分解、改造しない。

注意

- 接続する電気製品によっては始動時の電流が大きい場合があるので、最大消費電力以下のものを使用する。
- オイルヒーターやIHヒーター、エアコン等、使用後に冷却等が必要とする電気製品には使用しない。
- オイルヒーターやIHヒーター、エアコン等、壁面のコンセントと直接接続する様指示されている電気製品は使用しない。
- 出力コンセントの容量は 15A (1500W) までなので、必ずそれ以下で使用する。
- 1000W 以上の電気製品を使用するときは単独で使用する。

備考

- リモコン、電子スイッチ、センサーで動作する製品、電子タイマー内蔵の製品などには使えない場合があります。

○この製品の特長

本製品は、コンセントに接続した電気製品の電源を自動的に入/切するタイマーです。一度タイマー時刻を設定して壁面のコンセントにつないでおけば、毎日同じ時刻に電源を入/切できます。本製品は内部にギア(歯車)を内蔵しており、壁面のコンセントにつなぐことで内部のギアが回転し、現在時刻を刻みます。15分単位の時間でタイマー設定が可能です。

ダイヤルピンの誤操作防止と埃の侵入防止の為に保護カバーがついています。

○使用できる電気製品の見分け方

本製品は壁面のコンセントからの電流を元から遮断する方式により、電気製品の電源をコントロールします。従いまして、コンセントに繋いだ後に電源スイッチを押したり、リモコンで通電させる製品にはご使用いただけません。

(例) テレビ、パソコン、扇風機、炊飯器等

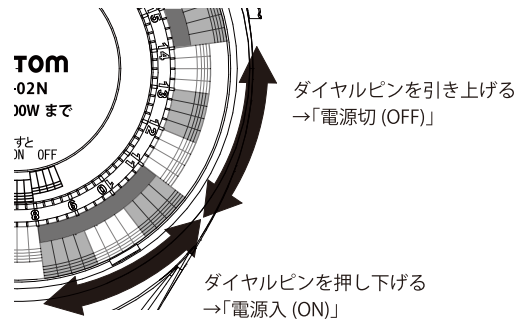
- 製品につないで使用できる製品は以下の様に見分けられます。
- 壁のコンセントに直接ご使用になる電気製品を接続し、電源を入れる。
 - 電源が入ったまま差し込みプラグを壁面のコンセントから抜く。
 - もう一度差し込みプラグを壁面のコンセントに差した時、電源が入れば、その電気製品はご使用できます。
- ※リモコンで電源を入り切りする様な電気製品は、上記の手順を行っても電源が入らない為、本製品ではご使用いただけません。

- また、下記にあげる電気製品も安全上の観点からご使用いただけません。
- 壁のコンセントから直接電源を取る様指示されている電気製品 (例) エアコン等
 - 電源を切った後に機器の熱を冷ます必要のある電気製品 (例) IHヒーターやオイルヒーター等

○ご使用前に

ダイヤルピンについて

ダイヤルピンを押し下げた部分の時間帯は「電源入(ON)」、ダイヤルピンを引き上げた箇所の時間帯は「電源切(OFF)」となります。ダイヤルピンを押し下げると、ダイヤルリングのオレンジ色の部分が見え、その時間が電源 ON に設定したことがわかります。ダイヤルピン1個分で約15分間、電源の入/切を制御できます。(ダイヤルピン4個で約1時間となります)ダイヤルピンの色は見分けしやすい様に、1時間毎に青と白に色分けされています。(色の違いに特別な意味はありません。)



ご注意

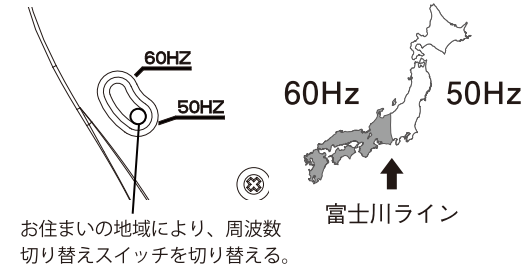
本製品は時刻を設定して使用するタイマーです。「1時間や2時間」等のカウントダウンでの設定はできません。

壁面のコンセントからの電力で現在時刻を示すギアが回転します。本製品をコンセントから抜きますとギアが回転せず、現在時刻が徐々にずれてしまいます。

電源周波数の設定

お住まいの地域に合わせて周波数切り替えスイッチを切り替えてください。(お買い上げ時の周波数設定スイッチは60Hzに設定されています。)

富士川を境にして、お住まいの地域が東日本の場合は50Hz、西日本の場合は60Hzに切り替えてください。ご不明な場合はご契約の電力会社にお問い合わせください。



ご注意

誤った設定のままお使いになると、現在時刻が徐々にずれます。周波数切り替えスイッチを切り替えるときは、ボールペン等で切り替えてください。指で切り替えると怪我をする可能性があります。周波数切り替えスイッチは、端まで確実に切り替えてください。切り替えが不十分ですと、内部の歯車がうまくかみ合わず、正常に動作しなくなる場合があります。

○ご使用までの手順

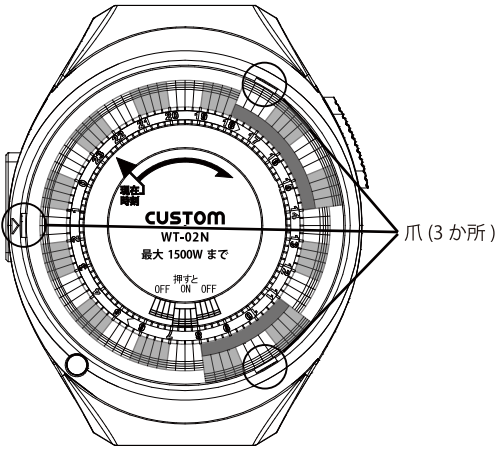
表面の「ご使用の前に」もあわせてご確認ください。

1. 保護カバーの取り外し
2. タイマー時刻の設定
3. 動作モード切り替えスイッチの設定
4. 現在時刻の設定
5. 保護カバーの取り付け
6. 使用する電気製品の接続
7. 壁面のコンセントへの接続

○使い方

1. 保護カバーの取り外し

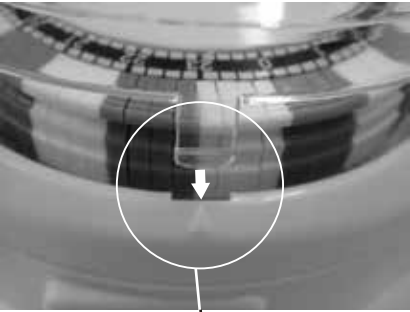
タイマー設定の前に保護カバーを外します。保護カバーは図の3か所にある爪で固定されています。保護カバーを持ち、そのまままっすぐ引き抜くと外れます。



爪 (3か所)

5. 保護カバーの取り付け

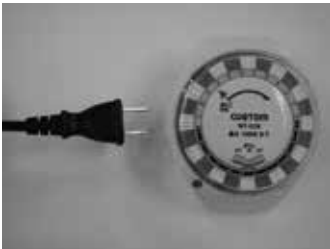
保護カバーを元の様に取り付けます。本体左側の切り欠き (目印として三角の刻印がついています) と保護カバーの爪部分を合わせて、保護カバーを取り付けます。(保護カバーの爪は全て同じです。)



切り欠き (三角の刻印) と爪を合わせる

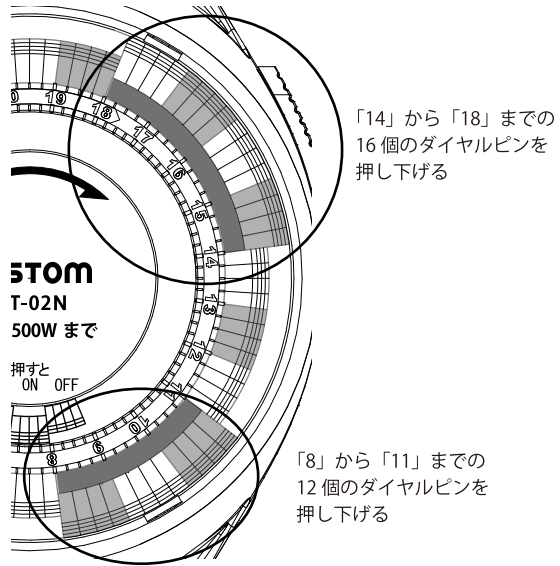
6. 使用する電気製品の接続

本製品の側面の出力コンセントにご使用になる電気製品のプラグを差し込みます。



2. タイマー時刻の設定

例 「午前 8 時から午前 11 時まで」と「午後 2 時 (14 時) から午後 6 時 (18 時) まで」を電源入とする場合
下図の様に、数字の「8」から「11」までと「14」から「18」までのダイヤルピンを押し下げます。
(その他のダイヤルピンは引き上げておきます)



電源を入れる時刻から切る時刻までの間にあるダイヤルピンを全て押し下げます。
電源を入れる時刻と切る時刻のピンだけを押し下げても正しく動作しません。

7. 壁面のコンセントへの接続

本製品をコンセントへ差し込みます。安全のために壁面のコンセントへ接続することをお勧めします。テーブルタップ等に接続しますと、本製品を踏みつけたり、電源コードを足に引っかけたりする可能性がありますのでご注意ください。



ご使用時のイメージ図

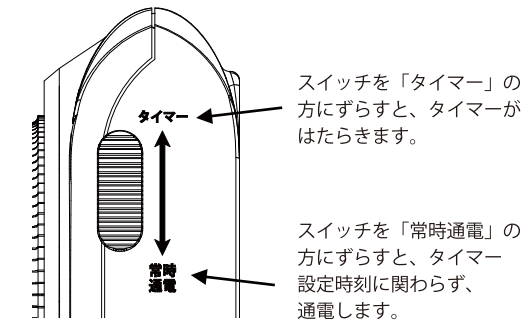
電源入時は本体左下の通電ランプが点灯して、通電中である事をお知らせします。



通電ランプ

3. 動作モード切り替えスイッチの設定

タイマー機能を有効にするために、本製品右側にある赤いツマミを「タイマー」の方へ切り替えます。(「カチッ」と音がするまで確実につまみを切り替えてください。切り替えが不十分ですと、タイマーが正常に働かない場合があります)
ツマミを「常時通電」の方へ切り替えると、タイマー時刻に関係なくつないだ電気製品の電源が入ります。

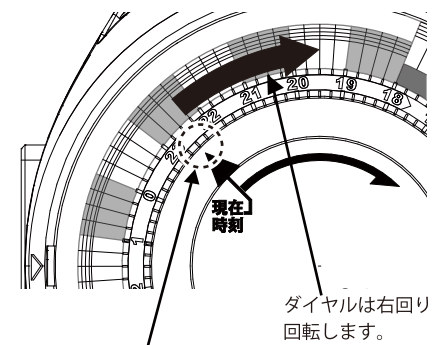


スイッチを「タイマー」の方にずらすと、タイマーがはたらきます。

スイッチを「常時通電」の方にずらすと、タイマー設定時刻に関わらず、通電します。

4. 現在時刻の設定

ダイヤル部分を時計方向 (右回り) に回して、現在時刻を合わせます。
本製品正面の赤の三角印が指す位置と現在の時刻を合わせます。目盛り1つが約15分を表しています。
(例) 午後10時30分 (22時30分) の場合
下図の様に、「22」と「23」の中間、30分 (目盛り2つ分) の所と三角マークが重なる様にダイヤルを回します。



現在時刻を赤い三角マークの所に合わせてください。

ご注意
ダイヤル部分は反時計方向 (左回り) には回転しません。無理に回すと故障いたしますのでおやめください。
ご使用するにつれ、現在時刻がずれる場合があります。定期的に現在時刻を合わせることをお勧めします。

○仕様

用途	家庭及びオフィス家電の電源 ON/OFF 用 (オイルヒーターやIHヒーター、エアコン等、使用後に冷却を必要とする様な電気製品や電源スイッチやリモコンで電源を操作する電気製品には、本製品をご使用できません。)
定格電圧	AC100V、50/60Hz(切替式)
出力コンセント容量	15A 以下 (1500W 以下)
消費電力	1W 以下
タイマー設定誤差	±15 分 / 日
寸法・重量	W80×H97×D42.5mm、約 130g
本体材質	PC/ABS 樹脂 (混合)

○日常のお手入れ

安全にお使いいただくために日常の点検と定期的なお手入れをしていただくことをお勧めします。

- ・本体の差し込みプラグや接続している電気製品のプラグがしっかりと差し込まれている事を確認してください。
- ・定期的にプラグをコンセントから抜き、プラグ部の埃や汚れを取り除いてください。
- ・外装の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。

○こんな時は

時刻がずれる	(原因) 電源周波数の設定が違う。 (処置) お住まいの地域の電源周波数に設定してください。
	(原因) 本製品をコンセントから抜いた。 (処置) 本製品はコンセントからの電源で時計 (タイマー) が動きます。ご使用中はコンセントから抜かないでください。
タイマーが動作しない	(原因) デイヤルピンが正しく設定されていない。 (処置) デイヤルピンを確実に押し下げてください。
	(原因) 接続した電気製品の電源が入っていない。 (処置) 表面の「使用できる電気製品の見分け方」をお読みいただき、接続した製品が使用できるかどうかを確認してください。
	(原因) 動作モード切り替えスイッチがしっかりとセットされていない。 (処置) 動作モード切り替えスイッチを「タイマー」側へ「カチッ」と音がするまで、確実に動かしてください。
電源が入ったまま	(原因) 動作モード切り替えスイッチが「常時通電」になっている。 (処置) 動作モード切り替えスイッチを「タイマー」に設定してください。
	(原因) 現在時刻の設定がずれている。 (処置) 「4. 現在時刻の設定」を参考に、正しい時刻に設定してください。
本体から音がする	(原因) 本体内部のギアが回転する音です。 (処置) ギアのかみ合わせにより音の大小がありますが、異常ではありません。